



進路だより

1月 26日(月)
第23号
通津中学校

1月に行われた私立高校入試の合格発表や2月4日(水)に実施される公立高校特色選抜など、2月は入試や選抜結果発表が次々に行われます。試験なので、合格する人もいれば、努力したにもかかわらず思うような結果にならず、悔しい思いをする人もいます。生徒の皆さんは、今、人生の大きな試練を迎えています。これは、一步一步大人への階段を上っていく上で大切なステップとなります。悔いのないように、この試練に立ち向かってください。

また、仲間の合否の話は絶対しないでください。言った本人はそんなつもりはなくても、不合格になり悲しみに沈んでいる人を、さらに傷つけるような「うわさ」につながる可能性があります。仲間の進路が決定するまで、クラスの全員が学習に集中し、お互いを励まし、助け合って生活していくように心がけてください。

志願状況調査の「志願者数」って何ですか？

★どうやって集計するの？

1月28日(水)に、公立特色選抜の志願状況が発表されます。『志願者数』というのは、この日までに各高校へ出願した志願者数を、山口県教育委員会が集計したものです。

また、2月12日(木)に報道発表(山口県教育委員会 WEB ページ・新聞)される『志願状況調査』というのは、各中学校が高校ごとの志願者数を報告し、それを全県で集計したものになります。この段階では、まだ出願していないので、『志願者数』ではなく、正式には『希望者数』です。このデータは、あくまで途中経過としての参考値であり、志願を変更することも可能であるため、この発表の志願者数(希望者)と、本検査での受検者数は、当然ながら違ってきます。ただ、この数値にとらわれすぎて志望校や志望学科を決めようとしなくて欲しいと思います。「受かりやすい所」ではなく、「行きたい所」を選択することを大切にして欲しいからです。迷っている人は、事前に担任とよく相談してください。

★倍率ってどう見るの？

表中に『倍率』が掲載されていますが、「1.00」(1倍)の場合、募集定員と志願者数が同じことを意味します。倍率が高く(1倍以上)なればなるほど、募集定員より志願者数が多くなり、必然的に不合格者が多くなります。

一方、倍率が1倍以下(0.●●)の場合、募集定員より志願者数が少なくなり、合格しやすくなります。ただし、その場合でも、高校側の合格基準を満たしていなければ、不合格になることもあるので、必ず全員が合格するものと誤解しないようにしてください。

いずれにしても、出願後は、あまり倍率にとらわれず、自分のやるべきことに集中して受検を迎えらえるようにしてください。

公立一次募集への出願の流れについて

日付	事項
1月26日（月）	<p>★「出願手続き依頼書」を返却します。（公立の特色選抜に出願している人、私立専願で受検した人及びすでに進路が確定している人は除く）</p> <p>※志望校または志望学科に変更がある場合は、訂正をお願いします。変更しない場合は、保護者名の横に押印して再提出してください。</p>
1月28日（水）	○特色選抜志願者数発表
2月2日（月）	<p>★「出願手続き依頼書」の再提出締切日</p> <p>※これをもとに、志願希望者数を県教委に報告します。</p>
2月4日（水）	◆特色選抜面接等
2月5日（木）	<p>◎WEB 出願システムへ志願者情報及び志願先高等学校・課程・学科等入力開始</p> <p>※早めに入力し、担任の確認を受けるようにしてください。</p>
2月12日（木）	<p>◆特色選抜合格内定者発表</p> <p>○志願状況調査結果発表</p>
2月13日（金）	<p>◎WEB 出願システムへ志願者情報及び志願先高等学校・課程・学科等入力締切日</p> <p>※志願状況調査の結果を見て、出願校や学科等を変更した場合は、保護者の方に来校して頂き「出願手続き依頼書」を訂正していただくようになります。</p>
2月16日（月）	◎入学試験料の納入締切日
2月24日（火）	○第一次募集入学志願者数発表

★公立特色選抜受検者の合格発表後の動きについては、以下の通りになります。

日付	内容	備考
2月12日（木）	特色選抜合格内定者発表	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後に、担任が一人ひとりに可否の結果を伝えます。 ・残念ながら不合格だった場合は、第一次募集の入試の出願についての確認をします。
2月13日（金）	《第一次募集を受検する場合》 再手続	<ul style="list-style-type: none"> ・改めて手続きを行い、入学検定料を再度納入して頂きます。特色選抜に出願した学校に再度出願する場合も、同様です。

「卒業記念品についてのアンケート」結果について

先日お願いした「卒業記念品についてのアンケート」の集計の結果、回答して頂いた方全員が「卒業記念品を中学校へ贈呈しない」ことに同意されました。

したがって、今年度より、卒業記念品の贈呈を取りやめることとしました。アンケートにご協力いただきありがとうございました。